



かわごえ



民児協だより

[第80・81号]

令和2年10月発行

川越市民生委員児童委員協議会連合会広報部会 / 川越市小仙波町 2-50-2 川越市社会福祉協議会内 ☎049(225)5703・FAX049(226)7666



<明るい朝に向かう秋の夕暮れ> 宮元町交差点にて

撮影者：藤崎二三男

今、出来ることから

昨年の一斉改選により新たなメンバーを迎え、再任委員共々、期待や使命感などさまざまな思いを胸に活動が始まり、既に十ヶ月余が経過いたしました。

その間、各民児協では会長を中心に新任委員を支援し、お互いを尊重する全員参加の運営に心掛け、部会も含めた活動計画の作成等に励んでおりました。

その矢先、新型コロナウイルスの感染拡大により、外での活動は制限され、例年と違う状況の中で苦慮しながらも、委員相互の意向に添った活動を推進してまいりました。

不安と負担感の多い中、皆様方には民児連の運営にご理解とご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

春に始まったコロナ禍での閉塞感は広がり、地域の方々の孤立と熱中症を案じ



川越市民生委員
児童委員協議会連合会
会長 芝波田 静香

見守りをした夏が過ぎても、未だ新型コロナウイルスの収束の見通しは立ちません。思い通りに活動出来ないもどかしさはありませんが、自粛していた対面での活動も、距離間を保ちながら徐々に再開されております。

このような時だからこそ、私たちは地域の方々との関わり方を工夫し、今果たすべき役割を共に考え、出来ることから努めてまいりたいと思います。

今後、自身と周りの方々の安全を念頭に、委員活動と感染予防の両立に配慮しつつ、地域の関係機関と連携した地域ぐるみの取り組みが大切になります。結びに、皆様方には健康にご留意いただき、無理のない活動を切に願うばかりでございます。



地区民児協 新会長 挨拶

第二地区



永島 恵美子

第二地区は、仲町、幸町、元町二丁目、末広町一・二・三丁目、石原町一・二丁目

の八自治会で構成され、蔵造り通りや菓子屋横丁等の観光地域と、その西側の住宅地です。民生委員・児童委員、主任児童委員は、定数十四名ですが、現在十一名で、とてもアットホームな雰囲気の中で活動しています。

委員の抱える問題には、多少の違いはありますが、高齢者の見守りに関するところが、活動の大きな柱となっています。

現在多くの人が、全くの想定外のこの困難な状況に戸惑い、不安の中で生活しています。そんな時だからこそ、思いやりの心を持って、柔らかに穏やかに、

この状況に折り合いをつけながら、活動していきたいと思っています。

第七地区



山岸 富子

今期の一斉改選により、第七地区民児協の会長に就任しました。会員の皆様のお役に立てますよう、励んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

私が初めて民生委員・児童委員を引き受けました頃とくらべますと、活動の内容や範囲が少しずつ変わってきています。加えて地域住民の高齢化や少子化が増加してきています。

民生委員・児童委員活動が一〇〇周年を迎えました。が、これからの私達の歩みとして、委員活動(職務)と自主活動(ボランティア)とを、見直しをし、整

理することが必要だと思っています。委員の方々が、ゆとりを持ち、心をこめたあたたかい活動ができるようにしていきたいと思っています。

第八地区



羽石 明

改選に伴い第八地区会長に選任されました。

私たちの地区は民生委員・児童委員十三人、主任児童委員二名で構成しています。

今年度は新人二名を迎え民生活動について学びあいこれから本格的に実践し始めようと思っております。

しかし、新型コロナウイルスの影響で社会が大きく変わりつつあります。

当たり前だと思っていたことが今後かわることがないのか確信が難しい時代です。

感染防止とソーシャルディスタンスの枠の中で活動の在り方を模索して定例会を開催しています。

様々な意見に耳を傾け、今までの経験を吟味し問題解決方法を決める姿勢が必要になると思います。今後ともご指導のほど。

芳野地区



長澤 幸夫

芳野地区民児協は、民生委員・児童委員七名、主任児童委員二名で構成されています。私は、二期目で会長になりました。

民生委員・児童委員になって嬉しかった事は、自治会の中に「いもっこ体操」を作りすぐに独居の高齢者から「皆との集まる場所を作ってくれてありがとう」と言われた事でした。月二回の自主事業ですが、高齢者にとつての居場所を作る事は大切だと感じました。

現在、地区福祉プランの策定中です。他の地域で行っている事例を参考に、芳野地区の福祉に新しい施策をとり入れたいと考えています。それには地域の

方々や関係団体の協力が必要です。ので皆さんと一緒に考えて良いプランをとりまめたいと思っております。

古谷地区



若林 英雄

古谷地区民児協会長の若林英雄です。民生委員・児童委員二期目、まず自己紹介。

七十二歳、趣味は剣道・夢想神伝流居合・二天一流剣術を修業しています。さて、コロナ対策でスポーツイベントは十一月迄全て中止となっておりますが、八月一日より一部稽古が開始となりました。

民生委員・児童委員としての活動も行事については、老人会、いもっこ体操、食事会、オレンジカフェ等も中止となりましたが、小・中学校の登校時の立哨パトロールは実施しております。孫のような子どもたちの顔や声に接すると自分も元気をもらえます。また、地区の高齢者への

見守りも待っている方がお
り、三密に注意しながら実
施しています。この非常時
に自分ができることをして
まいります。

福原地区



山下 武夫

福原地区は、民生委員・
児童委員二十六名、主任児
童委員二名で日々活動して
います。定例会では、年間
活動計画に基づいて各行事
の実施や活動に関する意見
交換、またこのスキル
アップの研修等実施してい
ます。特に定例会では、各
地域で発生した課題を委員
全員に伝え情報の共有化を
図り、さらに各委員から意
見を出し合い福原地区の活
動の方向性を考えています
今年、新型コロナ対策で
活動の難しさを知りました
今後はさらにさまざまな災
害も予想されます。私たち
の町を住み良い安心・安全
な町にしていくには、自治
会の班組織と民生委員・児

童委員などが一体になり、
連携を深め、防災・見守り
活動に繋げられるように努
めていきたいと思えます。

霞ヶ関地区



奈良 則孝

定員四十一名（欠員五
名）で活動しています。定
例会は毎月第三月曜日、霞
ヶ関公民館研修室にて、市
社協・地域包括支援セン
ターにも参加いただき実施
しています。

今回の改選で二十六名が
新任者。会長が不慣れ、多
くの委員が不慣れですので、
この一年は特に丁寧な進め
方を心掛けたいと考えてい
ます。

名細地区



宮根 信夫

先輩会長より御指導いた
だいた「著しい高齢化の進
展や子どもの問題、家庭関
係の多様化に、民生委員・
児童委員として期待される
ことが多い中で、定例会な
どを通じて事例検討、情報
交換等の交流を図り、お互
いが納得し、やり甲斐のあ
る風通しの良い民児協運
営」に取り組んでいきたい

と思えます。

名細地区の人口は約三万
人、内六十五歳以上高齢者
が約二十八%を数えており、
市全域と比べて高齢化率の
高い地域であります。
この地域性では、民生委
員・児童委員の役割が重要
となります。
そこで、自治会役員など
と協同行っている地区社

協福祉活動を実施するにあ
たり、地域の担い手の中心
となつて高齢者などの対象
者に優しい福祉施策が提供
出来るよう努めてまいりま
す。

また、昨今の新型コロナ
ウイルス感染症が懸念され
る状況下、対象者への感染
対策を施しながら一人暮ら
し高齢者などが孤立しない
よう注意を払い、懇切丁寧
な委員会活動を実施して参
りますので、皆様のご理解
を賜りますようお願いいた
します。

主な市民児連の変更事業

4月6日	理事会	(書面会議)
4月24日	監査会	(書面会議)
	部会報告会	(中止)
6月1日	総会、理事会	(書面会議)
7月6日	全員研修会	(中止)
9月3日	民生委員・児童委員課題別研修A	(中止)
9月4日	民生委員・児童委員課題別研修B	(中止)
9月15日	第46回埼玉県民生委員・児童委員大会	(規模縮小)
9月18日	民生委員・児童委員課題別研修C	(中止)
9月28日	民生委員・児童委員課題別研修D	(中止)
10月5～6日	地区民児協正副会長研修会	(中止)
10月6日	民生委員・児童委員課題別研修E	(中止)
10月30日	川越市社会福祉大会	(式典中止)
11月3日	在宅障害児招待事業	(中止)
11月11日	埼玉県社会福祉大会	(規模縮小)

生きがい訪問

● 第十一地区 ●

大山 巖さん



私達新宿地区は川越駅西口に位置し近年大ホールを含む商業施設ウエスタ川越や更に今年駅に直結したホテルを中心とした複合施設ユープレイスも開業して大きく変革を遂げています。我が地区も御多分に洩れず高齢化が進んでおり、健全生会では自治会育成会とも連携していつまでも元気で生活出来る様活動しています。

二月には川越同仁会病院様の協力を戴き餅つき大会を行い、杵と臼を使い昔とった杵柄で大いに盛り上がりがあります。夏には盆おどり、秋には運動会で子ども達から高齢者迄楽しみます。月一回の定例会では会員

が集まりおしゃべりお茶飲み歌を唄い当月誕生日を迎えた方にはお花のプレゼントもありません。

春にはお花見を兼ね秋には紅葉など四季折々の美しい場所を巡り歩いています。グラウンドゴルフ部は毎週日曜日の練習で一ゲームごとにおやつタイムおしゃべりなど昼迄四ゲームして体を動かし頭も使い、日頃の運動不足解消に大いに役立っています。市の大会にも参加し、又地区の小学校の協力もあり世代間交流の大会では小学生とその家族も参加して賑やかな一日を過ごしています。

私達健全会の仲間達も大半が八十歳代であり、健康には注意をしながら地域の仲間を増やして元氣な生活に協力したいと思っています。

● 古谷地区 ●

寺本甚太さん



会社勤めをし始めた頃から、今まで継続してやってきた主な趣味は、野球、囲碁、川柳です。

野球は近所の人たちとチームを組み、ほぼ毎週日曜は練習や試合をし、引退近くなった頃から公式審判の資格を取り、選手をしなから審判、選手を辞めてからは、最近まで審判に専念していました。身体を動かすのが好きなので、川越に越してからはグラウンドゴルフを始めました。囲碁は好きで暇を見つけては近所の囲碁好きの人と打っていました。なかなか時間が

とれず、退職してからは碁会所や東後楽会館などにたくさん通い、現在は囲碁サークルにも入っています。そして今いちばん楽しくやっているのが川柳です。以前から興味が有り、たまに初心者クラスがあり参加してみたところ、続けていきたいと思いました。他に



もかがやき学園の川柳クラブにも入り、川越川柳大会にも参加しています。私の読んだ川柳が賞をいただいたり、文芸誌に載ったりすると益々意欲が出てきます。日頃、世の中の動きや、注目されている人物をテレビなどで見たり聞いたりすると、自分の考えを川柳にし

● 山田地区 ●

渡辺治利さん



て詠む習慣が付き、語彙や漢字を調べることも良くあるので、ボケ防止に良いかと思えます。

時間に追われた世代から、追いかけて過ごす世代になつてもう、だいぶたつ。検診の度、血圧・中性脂肪・尿酸等の値が要治療レベルになつて来ている。新型コロナとの共存を初めて経験している今、人間の弱さも実感している。年齢を重ねるごとに、頭と体の衰えは絶対には止めることはできない。しかし、少しは遅らせることが可能ではと考える。自宅近くの入間川は川越市から狭山市迄徒歩と自転車専用の遊歩道が約二十三km程あり、そこが格好の散歩コースとなつている。コースには地面に始点から何kmと表示されており、自分の歩



私の民児協活動

名細地区 比佐 實

私は、名細地区ファミリータウン春日担当の民生委員・児童委員として活動しています。平成二十八年十二月に拝命し、二期目を迎えました。

ファミリータウン春日は、川越市北西部に位置し、南を小畔川、北西を市民の森に囲まれ、近隣には、名細小学校、名細中学校、東洋大学キャンパスがあり、環境に恵まれた閑静な団地です。三十年余の歴史を有し、南北に走るコミュニティ

んだ距離を概ね記録することが出来る。今年是一年間で四国お遍路の踏破距離一〇〇〇kmを目指した。月九〇km消化しないと達成できない。三密を避け活動するには調度良い。さて頭の衰えを遅らせるにはどうするか。新聞をていねいに読むついでにコラム欄の「天声人語」を、毎日ノートに書き写すこととした。また、

時々好きなミステリーにふけり、鍛えることとした。まるで修行僧みたいな生活で、どうも「生きのびがいい」の紹介になってしまった。いいことばかりでは心のバランスがとれない。酒とタバコは、やっぱり続けることとしようか。そしてコロナが終息したら、麻雀仲間とまた集うこととしよう。

ロードに沿って、二七五棟の戸建住宅が整然と並んでいます。

私は、担当地区全体を毎月二〜三回見回り、「声かけ・挨拶」することを心がけています。その甲斐あって、現在ではお互いに挨拶をし、声をかけ合う関係ができあがり、相互のコミュニケーションがはかられていると考えています。委員としてよりも、団地の一員としての意識を、私の活動のスタンダードとして持ち続けていきます。

現在、担当地区では大きな問題は発生していませんが、課題はあります。日本

地区民児協だより

第一地区

出水 廣文

民児協第一地区は、川越市役所の北側に面しており、氷川神社を囲むような位置で、宮下町一・二、氷川城下、喜多町、志多町、宮元町、神明町の七町内で構成されており。

行事としまして、各町内で盆踊り大会、夏の夕べ、宮元町まつり、バーベキュー大会、音楽祭、餅つき大会等、地域の皆さんと交流しており、又、民生委員・児童委員としては、一人暮らし高齢者の集い、いもっこ体操は各町内毎に、力を入れて活動しております。

本来であれば各活動のご紹介をしたいところですが、コロナ感染の影響で中止状態であります。唯一、いもっこ体操が、六月より復活しており、宮下町一・二丁目、氷川城下、喜多町、志多町の五町内で活動している、いもっこ体



8月26日宮下町会館にて

操自主グループハピネスをご紹介します。

スタッフ八名（民生委員・児童委員七名、キングスガードン一名）、参加人数十五名、ソーシャルディスタンスを守りながら、マスク着用の上暑さに負けず、元氣よく体操に励んでおられました。

今後とも、地域の皆様と共に活動したいと思っております。



第四地区

水村富美子

第四地区は、旧市内の北東に位置しており大手町、久保町、郭町一・二丁目、三久保町、松江町一・二丁目、元町一丁目、伊佐沼新町の九つの自治会で構成されています。

地区社協の構成員でもある民生委員・児童委員の活動は多岐にわたり、高齢者サロン、友愛訪問、会食会、配食サービス、世代間交流事業等で主体となつて活動をしています。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、予定していた事業の中止を余儀なくされました。そのような中、第四地区では「新しい生活様式」に沿った活動を行うため、定例会などで議論を重ねて参りました。

今年度は短い夏休み、マスクを着用しての登下校と児童も例年と違った生活を強いられることから、熱中症について家族と話し合うきっかけ作りになればと



の思いで、地区小学生全員に経口補水液の配布を実施いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期といたしました。子どもを持つ親から生の声を伺う機会として「育成会役員との意見交換会」も新たな試みとして実施する予定でした。

今後も地域の声を伺いながら、つながりを醸成できる活動を積極的に展開して参ります。

高階地区

高栖 敦子

川越の南玄関に位置する高階は、明治二十二年高階村として誕生し農業と商業

を中心に発展してきました。昭和四十年代より急激な人口増加に伴い都市化が進み生活環境も大きく変化した地域です。現在人口五万三千一人とマンモス化するとともに高齢者世代の増加が著しくもあります。

地域での活動は、それぞれ工夫して行われています。月一回の配食サービスでは、ただお弁当をお渡しするだけではなく何か心温まることは出来ないかと考え、四年前より手作り『しおり』とともにお弁当をお渡しする活動が始まりました。約二四〇枚のしおりは、季節の言葉やイラスト、次回の配食日を入れて民生委員・児童委員と地域ボランティアで作成しています。今では、このしおりを楽しみに



待っている方が多く、家の壁にアートのように貼っている方もいらっしゃるほどです。これは活動の一部にすぎませんが、マンモス化した高階地区ではこのように地域ボランティアが必要不可欠であると実感しています。

高齢者世代から子育て中の若い世代まで楽しく元気に暮らせるよう、地区社協に暮らせるよう、自治会（三十一自治会）その他各種団体とともに連携し地域の特徴を生かした活動ができるよう努力していきたいと思っております。

主な市民児連活動予定

- 十月一日、赤い羽根共同募金への協力
- 十月十四日、歳末たすけあい運動援護対象者申請締め切り
- 十一月二日、理事会
- 十一月十三日、全国社会福祉大会
- 十一月三〇日、理事会
- 十二月、歳末たすけあい運動援護金伝達

時の鐘

令和元年十二月、広報部会は新たなメンバーで活動を始めました。年が明けて第八〇号作成のための第一回編集会議を行いました。その後、新型コロナウイルス感染症予防のため、全ての活動が中止となり、第八〇号は残念ながら、発行しないこととなりました。

七月になり、広報部会としては「民児協だより」をぜひ皆様にお届けしたいと、活動を再開いたしました。まず決めたのは、第八〇号、第八十一号の合併号とすることでした。さまざまな行事が中止になりましたが、記事を寄せてくださった皆様に心から感謝いたします。今号の編集担当は、早川邦江・出水廣文・榊原水妃・本田倫江・鈴木弘・藤崎榮一・石川明人・田中昇・岩崎恵子の九名です。

